News

2013年 第32回「日経優秀製品・サービス賞」日経産業新聞賞 優秀賞受賞

音声認識・自動応答ソフト「しゃべってコンシェル」は，2014年2月5日（水），日本経済新聞社が主催する2013年日経優秀製品・サービス賞（第32回）にて，情報通信機器分野の「優秀賞（日経産業新聞賞）」を受賞しました．本賞は毎年1回，特に優れた新製品・サービスを表彰するものです．32回目の開催となる2013年は，審査委員会（委員長・小宮山宏三菱総合研究所理事長）により総計40点になる最優秀賞17点，優秀賞16点，日経産業新聞創刊40周年記念特別賞6点，審査委員特別賞1点が選出されました．

音声認識・自動応答ソフト「しゃべってコンシェル」は，ユーザが携帯端末に話しかけることで，携帯端末の各種機能（電話，メール，スケジューラなど）を活用したり，さまざまな専門情報（地域情報，リアルタイム情報，デジタルコンテンツなど）を検索したりすることができるサービスで，2012年3月にサービスを開始しました．2012年6月には，しゃべってコンシェルの特徴的な機能として，ユーザの質問に対し直接回答候補を提示する“知識Q&A”機能を追加しました．

このサービスを提供するにあたっては，ユーザの多様な発話からユーザの意図を汲み取り，適切なアプリケーションの起動や，情報検索を実行するための自然言語ユーザインタフェースとして，クラウド上でのさまざまな音声言語処理技術を活用しました．ユーザの自由な発話を認識するための大語彙に対応した音声認識の実現，自然言語による発話内容を解析し，ユーザの求める機能・サービスを推定する意図解釈技術の開発，ユーザの質問に対し回答を探索・推定する質問応答技術の開発を行いました．またユーザの求めている情報，例えばニュースや天気，地域情報，デジタルコンテンツなどの情報を適切に返すための豊富なデータベースを開発しました．

Apple社のSiri*1やヤフー社のYahoo!音声アシストなど，他にも音声エージェントアプリケーションが展開されている中，日本ならではの多種多様なコンテンツと連携した提供機能の広さと，知識Q&Aのようなユニークな機能が受け入れられました．また，2012年3月のサービス開始以降，順調に利用者を増やし，2013年8月には利用者数1000万人を突破し，11月にはApple社のiPhone*2でも使えるようになった点が評価され，今回の受賞となったものです．

---

*1 **Siri**：米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標．
*2 **iPhone**：Apple, Inc.の商標．ただし日本国内ではアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されている．